「働く」を支える様々な取組や課題を知ろう!

~その人らしく活躍できる「働き方」の実現を目指して~

オンラインシンポジウム 2023年1月28日(土) 13:10~16:00

主催:埼玉県立大学 研究開発センター Hプロジェクト 共催:一般社団法人コンパスナビ・NPO法人リマインド

後援:埼玉県

当シンポジウムは埼玉県立大学研究開発センターHプロジェクト「多主体協働による地域課題解決」を推進するための体制・方法に関する研究~支援者支援に焦点を当てて~の一環として開催しています。

埼玉県立大学研究開発センターHプロジェクト オンラインシンポジウム〈就労支援〉

「働く」を支える様々な取組や課題を知ろう!

~その人らしく活躍できる「働き方」の実現を目指して~

障害者、生活困窮者や外国籍、高齢者など働きにくさを抱えている人たちの「はたらき・役割獲得」に関わりのある個人・団体の機能や役割、取組などの情報を共有し、それらが有機的に繋がり、新たな働き方を考える機会となることを目的とします。

日時:第2回 **2023年** 1月**28**日(土)

13:10~16:00

形式:オンラインシンポジウム形式 ZOOM にて開催

対象:障害者、生活困窮者や外国籍、高齢者を支援

している団体、企業、行政、社協

その他関係者

内容:埼玉県内にて各領域で支援活動をしている

団体の活動紹介、情報交換・交流会

主催:埼玉県立大学研究開発センター

共催:一般社団法人コンパスナビ、NPO 法人リマインド

後援:埼玉県



講 演

講演	タイトル	所属	¦ 講演者
1	精神障害の経験をプラスに転換する人たち	公益社団法人やどかりの里	増田一世氏
2	就労体験を通してみえる若者の成長	一般社団法人コンパスナビ	瀬藤唯香氏
3	高齢者の仕事おこし~高齢協の取組から~	生活協同組合・さいたま高齢協	坂林哲雄氏
4	生活相談から見えてくる外国人の現状	ふじみの国際交流センター	山畑博子氏
5	(㈱松屋フーズホールディングスの障害者雇用 (短時間勤務者)	株式会社松屋フーズ	宮腰智裕氏
6	表現活動を仕事にし、社会とつながる取り組みについて	社会福祉法人 みぬま福祉会 工房集	宮本恵美氏
7	まぜこぜな働き方・暮らし方をみんなでつくる	NPO 法人クッキープロジェクト	若尾 明子氏



申込方法:フォームメーラーにて登録をお願いいたします。

https://www.spu.ac.jp/research/centers/tabid848.html

【お問合せ等】埼玉県立大学研究開発センター 電話 048-973-4362 メールアドレス research_c@spu.ac.jp

申込〆切:2023年1月18日(水)



-- こちらから

本日のスケジュール

時間	講演タイトル	ご所属	お名前
13:10	開会の言葉・趣旨説明		川越雅弘
13:25	精神障害の経験をプラスに転換する人たち	公益社団法人やどかりの里	増田一世さん
13:40	就労体験を通してみえる若者の成長	一般社団法人コンパスナビ	瀬藤唯香さん
13:55	高齢者の仕事おこし〜高齢協の取組から〜	生活協同組合・	坂林哲雄さん
14:10	生活相談から見えてくる外国人の現状	ふじみ野国際交流センター	山畑博子さん
14:25	休憩		
14:40	(株)松屋フーズホールディングスの 障害者雇用 (短時間勤務者)	株式会社松屋フーズ	宮腰智裕さん
14:55	表現活動を仕事にし、社会とつながる 取り組みについて	社会福祉法人 みぬま福祉会 工房集	宮本恵美さん
15:10	まぜこぜな働き方・暮らし方をみんなでつくる	NPO 法人 クッキープロジェクト	若尾 明子さん
15:25	質疑応答		
15:55	閉会挨拶		
16:00	閉会		

※シンポジウム終了後に参加者アンケートにご協力お願いいたします。 https://forms.office.com/r/Tqb1HTqYcP

(アンケートフォームはシンポジウム開始後からアクセス可能となります。)



1月28日 埼玉県立大学研究開発センター オンラインシンポジウム(就労支援) 講演団体概要

やどかりの里		
運営団体	公益社団法人やどかりの里	
ホームページ	https://www.yadokarinosato.org/	
連絡先	HonbuOyadokarinosato.org	
ミッションや目的について	1人1人が主人公。障害や病気があっても「生きていてよかった」と実感できる地	
	域づくりを目指します。	
支援対象者	精神障害者;	
現在の主な活動	病院や家庭での生活から地域での暮らしへ移行する際の支援、住まいの場の提	
	供、地域で健康を守って暮らすための支援、1 人 1 人の働きたい思いに応える事	
	業所(5 か所)の運営、さいたま市からの委託で相談支援事業(市内3区)、誰も	
	取り残さない地域を目指したつなぐ・つくるプロジェクトなど	
今困っていること	家から出られない人への働きかけを行うためのアウトリーチ、世帯全体への支	
	援、障害の有無を問わず働き甲斐のある職場づくり 現状の職員態勢では十分	
	にニーズに応えられていない。精神科病院からの長期退院者の地域支援活動	
	は、今般の COVID-19 感染拡大もあり、十分に進められていない。	
地域や他団体との連携	現在、つなぐ・つくるプロジェクトで大宮東図書館に隣接する喫茶店を開設準備中	
	だが、単なる飲食の場ではなく、地域の拠点としての役割を果たしていきたいと考	
	えている. いっしょに企画・運営したいと思ってくれる地域の人たちと共同創造しな	
	がら作っていかれないかと考えている。	

コンパスナビ		
運営団体	一般社団法人コンパスナビ	
ホームページ	https://compass-navi.or.jp/	
連絡先	ContactOcompass-navi.or.jp	
ミッションや目的について	社会課題の解決	
支援対象者	身体障害者:知的障害者:精神障害者:青年;生活困窮者;外国籍の方;	
現在の主な活動	埼玉県「児童養護施設退所者等アフターケア事業」を受託し、社会的養護にかか	
	わる若者の就労・自立・住居・居場所支援を行っています。	
今困っていること	社宅を用意していただける協力企業へ就労支援しても、所持金が無くて家具家電	
	が買えない状況の若者が多く、受け入れていただく協力企業の負担が大きいた	
	め、社会的養護の若者を就労支援した場合に少しでも金銭援助ができると受け	
	皿も増え、協力企業側にも継続して支援していただけるのではないかと感じてい	
	ます。	
地域や他団体との連携	自立支援イベントの講師をしていただける方がいたらありがたいです。	

生活協同組合・さいたま高齢協	
運営団体	生活協同組合・さいたま高齢協
ホームページ	http://saitamakoureikyou.com/
連絡先	〒359-1103 所沢市向陽町 2001-3
	Tel: 04-2941-2111 fax: 04-2941-2099
	sasaeai-saitama Oamail.plala.or.jp
ミッションや目的について	元気な高齢社会を創る
支援対象者	身体障害者;高齢者;
現在の主な活動	高齢者・障がい者の介護
今困っていること	担い手の不足

ふじみの国際交流センター		
運営団体	認定特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター	
ホームページ	http://www.ficec.jp/	
連絡先	http://www.ficec.jp/	
ミッションや目的について	地域に居住する外国ルーツの人たちの自立支援と豊かな多文化共生	
支援対象者	生活困窮者;外国籍の方; 外国ルーツの人たち、外国ルーツの人たちと関わる日	
	本人、外国人ろう者	
現在の主な活動	生活相談、子どもの教育、日本語支援、国際交流、国際理解、多言語情報	
今困っていること	医療通訳や相談などの受益者負担が難しい。専門性が必要なスタッフの人材育	
	成。日本語支援の充実。	
地域や他団体との連携	外国人の現状や課題の共有。活動の周知と活動への参画。	

株式会社、松屋		
運営団体	株式会社松屋フーズホールディングス	
ホームページ	https://www.matsuyafoods-holdings.co.jp/	
連絡先	h、miyakoshiOmatsuyafoods.co.jp	
ミッションや目的について	未来に責任ある食のグローバル企業へ(食の未来を拓く)	
支援対象者	身体障害者:知的障害者:精神障害者:難病者;高齢者;外国籍の方;生活困窮者;	
現在の主な活動	障害をお持ちの方を積極的に採用しております。	
今困っていること	障害をお持ちの方を店舗訪問して面談を実施しています。なかなか本音を聞けな	
	い方もいます。支援センター様はどのように接しているのか教えて欲しい。	
地域や他団体との連携	定期的な、支援者の為の情報交換会	

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
運営団体	社会福祉法人みぬま福祉会	
ホームページ	https://minuma-hukushi.com/ https://kobo-syu.com/	
連絡先	kobo-syuOmarble.ocn.ne.jp	
ミッションや目的について	◆(権利の保障)仕事を持ち自分らしく豊かに暮らすことは誰もが有する権利であることを明らかにし、公的事業として権利を保障する福祉実現に向けて、あらゆる分野、立場と共同の輪を広げる。 ◆(実践と運動)ヒューマニズムの立場から、対等平等を基調とした福祉実践を通して魅力ある福祉事業に取り組む。実践を軸に、仲間の会、労働組合、後援会、各地域の会、事業経営の対等な関係と共に、社会に向けて様々な運動に取り組む。 ◆(福祉サービスの提供)利用者の意向を尊重し、障害特性に合わせた多様な福祉サービスを提供する。 ◆(地域における自立支援)個人の尊厳を保持しつつ、地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援する。また発達障害のある児童の心身ともに健やかな育成を支援する。	
支援対象者		
現在の主な活動	身体障害者:知的障害者:精神障害者: ◆第一種社会福祉事業(障害者支援施設)、第二種社会福祉事業(障害福祉サービス事業生活介護、短期入所事業、グループホーム共同生活援助事業、一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、児童発達支援事業) ◆公益を目的とする事業については、社会福祉法第26条の規定により、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することなどを目的として、次の事業を行う。(1) 日中一時支援の事業(2) 障害児(者)生活サポートの事業(3) 地域活動支援センターの事業	

NPO 法人クッキープロジェクト		
運営団体	NPO 法人クッキープロジェクト	
ホームページ	http://www.cookiesproject.com	
連絡先	〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 10-21-9 コミューンときわ 1 階	
	マーブルテラス	
	電話・FAX 048-717-1689 メール:info〇cookiesproject.com	
ミッションや目的について	クッキーを通じて、障がいのある人ない人が、まぜこぜになって暮らす社会づくり	
	をめざす。	
支援対象者	引きこもり;身体障害者;知的障害者;精神障害者;	
現在の主な活動	障がい者の手作り品のアンテナショップ「おかし屋マーブル」を埼玉県立小児医療	
	センター内で運営、県内 40 施設の商品を販売している。2020 年には、カフェ併設	
	の 2 号店「マーブルテラス」を開設、障がいのある人ない人も「まぜこぜ」で出会	
	い、多様な人が共に働く場づくりを実践している。	
地域や他団体との連携	会費で運営を支えてくださる賛助会員さんを募集しております。障害者施設では	
	ないので、行政からの補助金ゼロで運営しているお店です。年間 3000 円の会員	
	になって、どうか運営基盤を支えて下さい。	
	https://www.cookiesproject.com/payment/	

※各団体のメールアドレスについては○を@マークに変更してご利用下さい。